

萩の郷

No.121

2025.6.5発行

発行者：下市田区

発行責任者：光沢金良

印刷：龍共印刷株式会社



やさしさに包まれる新園舎

下市田保育園 レイアウト変更、諸設備も一新

下市田保育園の大規模改修工事が完了し、今年3月末から新園舎での保育が始まりました。

旧園舎は昭和55年の建築から40年余が経過。町は令和5年度に耐震診断を行い、まだ使える建物の基礎、柱、屋根を生かしつつ、震度6強でも倒壊しない耐震補強と現行基準にあわせた給食室の整備を軸に、一部増築・大幅なレイアウト変更を伴う大規模改修を行いました。あわせてトイレの乾式化、冷暖房設備の更新、断熱性能の向上などを実施。工事は昨年6月から始まり、予定通り今年2月に完成しました。

大規模改修のコンセプトは「やさしさに包まれる、新しい保育園へ」。3月8日に行われた内覧会では、やわらかな色調の明るい内装と床暖房のぬくもりが温かく観覧者を迎えました。

工事期間中の保育は牛牧の旧みづば保育園で実施。3月25日の卒園式は新園舎で行い、卒園児19名が新しい遊戯室のステージに立って保育証書を受け取り、元気に園歌を歌いました。

新年度に入って4月3日に落成式と入園式があり、エントランスで年長園児がくす玉を割って落成を祝いました。

園舎周辺は自然や文化財が豊富で、近くに神社や芝生広場もあり環境に恵まれている一方、敷地の一部が土砂災害(地すべり)イエローゾーンにかかることから移転を求める意見もありましたが、町は土砂災害の前兆現象の把握や大雨が予想される場合の事前対策と避難確保に万全を期し、現地改修することを選びました。区民としても日頃から園児たちと周辺環境を温かく見守り、保育園の安全安心を支えていきたいものです。



下市田区「新三役あいさつ」

将来の在り方検討

区長 光沢金良



このたび、令和7・8年度の区長の大役を

仰せつかりました。元より不出来者が不慣れで、まったくその器ではありませんが、皆様のご指導を頂きながら精一杯やっていく所存でありますので宜しくお願い致します。

このところの区状況としては、脱会の増加があり加入率が50%を割るような状況で自治会離れが進んでいます。私達の住む地域、隣近所が、住みやすくながりのある自治会であるべきですが、役が多い、できない、メリットがないと言われますので、その対応や、将来あるべき自治会の在り方について、運営委員会等で出来るだけ多くの皆さんの意見を聞きながら、町と連携して検討して参りたい

と思います。

生活の基盤であるインフラ整備については、幹線道路の在り方や市田T線の歩道設置などについて準備を進め、また新堤の土地の活用についても検討し、地区計画を通して、河川・水路や安全施設など身の回りの整備について町とともに進

皆様と共に

副区長 壬生直幸



2年前に5区自治会長の任期を終了して一

安心し、区の役員は絶対回ってこないと思っていたましたが、この3月に行われました区三役の改選により、元々浅学非才の身でありながらも副区長の大役を担うことになりました。

下市田区は町内で最も大きな自治会で、町の中心施設も集中していますが、やはり高齢者世帯や自治会未

めて参ります。

また多くの皆さんに参加して頂ける、いろいろなコミュニティ活動も積極的に実施・支援して参ります。

一緒に住んでいる下市田区が、より安心して住みやすく、大勢のつながりがある地域になるように、新しい役員の皆様や多くの皆様と一緒に頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

加入世帯は増加傾向で、各自治会や区の運営に関し、役員のなり手不足や地域コミュニティ等の課題は尽きません。皆様でよく話し合い、共に汗をかいて、歴史あるこの地域を守り、育て、大きな自治区にしていきたいと思っております。

より良い区政に

会計 佐々木順一



このたび会計の大役を担うことになりました。

た。もとより浅学非才であ



役職者合同会議で方針説明(4月20日)

このたび任命されました副区長の任務としては、区長の補佐としての庶務全般、区民会館の使用受付や管理、区有地や財産の管理等々多岐にわたっており、私も頑張らなくてはなりません。皆様のご指導・鞭撻、更にはご協力をどうぞよろしくお願い致します。

りますが、引き受けた限りは、会計の透明性を基本に誠心誠意、職務を務めてまいります。

さて、会計就任前は1区自治会長として自治会活動を推進していましたが、会計経験者の諸先輩と前任者から「自治会会計とは規模

も事務量も大きく違い、最初は戸惑い大変と思うが、確実に処理していくことが大切」と激励と共に引き継ぎました。

下市田区の会計には一般会計と特別会計があります。一般会計は、その年度経常的に必要な経費や工事関係の収入・支出を扱います。特別会計は、定期預金として管理しながら、将来大きな費用が必要と思われる区民会館改築等、目的に沿った積み立てを行っています。会計は9月の中間と翌年4月の決算の年2回、監査を受けます。

収入の約半分は区費となりますが、令和3年4月に987世帯だったのが、令和7年4月では869世帯となり、118世帯の減少です。このような脱会傾向は右肩上がりが増加すると思われ、区の会計に大きな影響が予想されます。

これからの2年間、会計として区民の皆様のご協力をいただき、会計面から下市田区民が良かったと思える区政に尽力してまいりますので、よろしく願います。

退任にあたって

前区長 北沢文治



3月の区の役員改選により区長を退任させて頂きました。コロナ禍のなか引き継ぎ、翌月の5月8日にコロナ感染症が5類

扱いとなり、区や公民館の事業を以前のように進めることにしました。それまでの3年間は区や支館の行事は全て中止で、地域のコミュニティが危ぶまれていました。そんななか4年ぶりに萩の郷夏祭りを開催、翌年には萩の郷ふれあい広場も5年ぶりに開催し、待ちわびていた多くの区民の

皆様にご参加頂きました。懸案でした下市田保育園の改修も、色々なご意見がありました。が現地改修となり、この4月から新園舎で保育がスタート。夕映え道路先からエスバードへの橋梁工事、城岸橋から大丸山公園下までの道路改良など順調に進んでいます。私も支館部員を8年、分

代議員のみなさん

会長

4区 自治会長
大久保 隆弘



副会長

5区 自治会長
佐々木 茂



1区 自治会長
大場 泰司



1区 副自治会長
串原 治延



1区 会計
林 等



2区 自治会長
松島 健治



2区 副自治会長
酒井 義茂



3区 自治会長
佐藤 増一



3区 副自治会長
伊藤 光明



4区 副自治会長
玉置 淳一



5区 副自治会長
小川 隆司



6区 自治会長
福島 文雄



6区 副自治会長
下平 正勝



3区で1名減

3区の自治会加入世帯が200戸を下回り、下市田区運営規程により3区の代議員が2名になりました。

令和7年度 下市田区のおもな事業・行事

月日(曜日)	事業・行事
4月6日(日)	春の里道作り
4月20日(日)	常会長・区役職者合同会議
4月29日(火)	用排水路清掃(井ざらい) 松岡城址新緑(はる)の会
5月11日(日)	ごみゼロ運動(町)
6月8日(日)	全町一斉河川清掃
7月26日(土)	萩の郷夏祭り
9月7日(日)	全町一斉防災訓練 萩山神社 秋の例大祭
9月下旬	防災研修会
9月28日(日)	秋のごみゼロ運動(区) 萩の郷ふれあい広場(敬老祭)
10月5日(日)	秋の里道作り
10月19日(日)	松岡城址秋の陣
10月25日(土)	高森ふるさと祭り
11月9日(日)	萩山神社 七五三祝
1月1日(木)	萩山神社 初詣・元旦祭
1月25日(日)	新春お楽しみ会
2月初旬	防災研修会
2月15日(日)	地元町議会議員と区民の懇談会
3月下旬	萩山神社 春の例大祭

魅力ある下市田へ

代議員会長 大久保 隆弘

4月より代議員会長を仰せつかりました大久保と申します。2年前に4区の副

自治会長を務めることとなり、代議員として下市田区の運営に携わるようになりました。能力不足の私ですが、皆様のご指導とご協力を頂きながら務めて参りたいと思います。さて、新型コロナウイルスも5類となつて早2年になります。下市田区の行事、コミュニティ活動もコロナ禍以前に戻りつつあります。多くの皆様が楽しく参加できるような魅力ある下市田区を目指して、代議員会も各種行事に参画、協力していきます。よろしく願います。

財産管理適正に

監査委員長 林 清志

令和7・8年度の監査委員長に選任されました4区の林です。区の監査委員は1区の松上清志さん、2区の宮入正男さんとの3名です。下市田区、公民館下市田支館、萩山神社、萩山郷土芸能保存会、御柱木遣・喇叭保存会の監査を実施します。

各団体の役員の皆様には
善管注意義務のもと、区の
財産を適正に維持・管理・

監査委員のみなさん

監査委員長

林 清志

監査委員

松上清志

監査委員

宮入正男



2委員会が統合

土木水利委員長 影原直樹

このたび土木水利委員長を仰せつかりました3区の影原直樹でございます。このような大役を仰せつかるには、まことに微力ではございますが、お役に立てる

各委員長のみなさん

土木水利委員長

影原直樹

林務委員長

岡田 光信

環境衛生委員長

坂牧祥隆

防災委員長

代田貞治

土地利用委員長

林 直一



ように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨年度まで土木委員会と水利委員会に分かれてそれぞれ活動していましたが、令和7年度から1つになり、土木水利委員会として委員13名で活動してまいります。

2つの委員会の活動を引き継ぎます。統合して初めての活動年度となるため、満足のいく委員会活動ができるか不安ではありますが、皆様のご経験、お知恵を伺いながら活動していきたいと考えています。

2年間、大変お世話になります。よろしくお願いします。申し上げます。

区、支館と神社
決算監査を実施

4月18日、区民会館で下市田区、公民館下市田支館、萩山神社の令和6年度決算の監査が実施されました。いずれも適正と認められ、5月8日の代議員会で承認されました。



令和6年度決算を監査

令和6年度 下市田区一般会計決算
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入額 36,686,779円
支出額 23,097,492円
差引残高 13,589,287円

【収入の部】 (単位: 円、▲は減)				
科目	予算額	決算額	増	減
前期繰越金	11,095,877	11,095,877		0
区費	14,590,000	15,018,000	428,000	
町支出金	6,642,000	6,951,331	309,331	
財産収入	1,110,000	1,119,302	9,302	
地元負担金	131,000	130,450	▲550	
消防協力金	1,450,000	1,500,000	50,000	
諸収入金	678,000	871,819	193,819	
繰入金	0	0		0
収入合計	35,696,877	36,686,779	989,902	

【支出の部】 (単位: 円、▲は減)				
科目	予算額	決算額	増	減
総務費	12,637,000	12,172,603	▲464,397	
環境衛生費	570,000	521,800	▲48,200	
林務費	1,010,000	562,037	▲447,963	
土木費	1,130,000	741,250	▲388,750	
水利費	6,690,000	3,257,256	▲3,432,744	
防災費	2,180,000	1,472,960	▲707,040	
公民館費	2,000,000	2,000,000		0
予備費	9,479,877	2,369,586	▲7,110,291	
繰出金	0	0		0
支出合計	35,696,877	23,097,492	▲12,599,385	

令和7年度 下市田区一般会計予算
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年5月8日補正
歳入・歳出総額 46,496,000円

【収入の部】 (単位: 円、▲は減)		
科目	予算額	対前年増減
前期繰越金	13,589,000	2,493,123
区費	14,720,000	130,000
町支出金	11,819,000	5,177,000
財産収入	1,039,000	▲71,000
地元負担金	2,884,000	2,753,000
消防協力金	1,450,000	0
諸収入金	995,000	317,000
繰入金	0	0
収入合計	46,496,000	10,799,123

【支出の部】 (単位: 円、▲は減)		
科目	予算額	対前年増減
総務費	13,766,000	1,129,000
環境衛生費	570,000	0
林務費	1,010,000	0
土木水利費	10,535,000	2,715,000
(委員会統合に伴い土木費と水利費を統合)		
防災費	6,110,000	3,930,000
公民館費	2,080,000	80,000
予備費	6,425,000	▲3,054,877
繰出金	6,000,000	6,000,000
支出合計	46,496,000	10,799,123

地元町議会議員と区民の懇談会

町政と地域づくりを考える

下市田支館は2月15日、区民会館で令和6年度「地元町議会議員と区民の懇談会」を開催しました。約40人が参加し、下市田区の議員4氏と意見交換を行いました。

事前に区民から質問などを募集し、議員からの回答を資料にまとめて当日、参加者に配布しました。懇談

では議員の活動報告に続き、事前質問に沿ってさらに内容を深め、最後に自由な意見交換も行いました。

当日の意見交換の一部を紹介します。事前質問への回答と当日の詳細なやりとりはこのQRコードからご覧ください。



【温泉施設リニューアル】

北沢議員 まだ基本設計ができていないので工事費の最終的な金額は決まらない。それなのに3月議会に予算が出てくる。きちんと手順を踏み、町民が判断できる時間をしっかり取って、その後、議会に上程するべきだと私は思う。

三浦議員 2月の全協で町長から「臨時交付金を取るためには6年度からの継続という条件があり、補正を上げて進めたい」と聞いている。時間的にタイトな中

ればならない。私個人としては、どうせ建てるならしっかりと金をかけてつくる方がいいと思う。

小沢議員 町民の意見も「やるべきではない」より「これが欲しい」という意見がとて多い印象。いいものを作っていたきたいと思うが、利用料が気になっていて。特別な場所ではなく生活の一部として使える施設であって欲しい。

会場から もし温泉が出ていないなら、あえてそこへ15億円もかけてつくることはない。私は反対。

会場から サッカー場、クラブハウス、MIZBEステーション、それから湯ヶ洞、公民館の改修、やがて

報をもっと早く伝えなければいけないと思う。議会基本条例を作った以上、情報を町民に伝えて声を聞くというタイプに自分も変わっていかねければならないと感じている。

【自治会未加入など】

会場から 地域協議会について、町サイドで何か方向

は庁舎の改修も。維持費だとか本当に大丈夫なのか。もっと大きな目で全体を把握しながら、本当に高森町としてやっていけるのか考えてほしい。

会場から 運営や収支が全然見えてない。別の場所につくことも含め、原点から見直した方がいい。



下市田区の議員4氏と意見交換

同じことを繰り返しているだけで全然進歩がない。もう完全に(自治会に)入っている人が入っていない人の差をつけるのか、何か次の一手を考えた方がいい。

会場から 以前は婦人ふるさとが活発で、よくマイクロバスで勉強に行ったり、違う常会の方とも交流できた。町の姿勢がガラッと変わってしまった気がする。いろんなグループが消えてきた。もう世の中そんなにまとまっていく機運がないのかもしれないが、大災害も考えると、人々を孤立させないということが非常に大事な問題になる。箱物をつくるより、そういうことに力を入れていただいた方がいいのではないか。

【フリー意見交換】

会場から 外国人労働者が増えている。フィリピンや中国の方と結婚する方がいて、その子どもたちもいる。そういう方たちとうまく共存できる態勢を作っていくことも、これからの地域づくりで重要になってくるのではないか。



支館主事
市岡 弘子
(2区)



副支館長
下平 卓也
(6区)



支館長
矢澤 民樹
(2区)

下市田支館より

副支館長から居残りで支館長を務めることになりました2区の矢澤です。よろしくお願ひ申し上げます。

コロナ禍が明け令和6年度は令和に入ってから初めて計画した事業をすべて実施できました。この2年間はともかく事業の復活に力を注ぐとともに、内容ややり方の見直しを進めてきました。新し

模索から定着へ

支館長 矢澤 民樹

いやり方を模索し試行錯誤してきた部分もあります。支館スタッフ一同、経験を重ねる中で、新春お楽しみ会にEスポーツを取り入れるなど新しい試みを成功させることもできました。

恩返し気持ちで

支館部長 徳山 弘子

4月より支館部長を務めさせて頂きます、1区の徳山と申します。

私には2人の娘が居り、娘達が小さい頃は、萩の郷夏祭りなど地区で開催される行事に親子で参加して



副支館部長
福澤 恵利子
(6区)



副支館部長
古田 千夏
(3区)



支館部長
徳山 弘子
(1区)

これからの2年は、アフターコロナの新しい事業スタイルを確立、定着させていく時期になります。今後の事業実施にあたり、区民の皆様のご参加、ご協力をお願い申し上げます。

色々な体験をさせて頂きました。常会では子ども達も小さい時からお花見等の行事に参加させて頂いたき、温かく見守っていただきました。

娘達が成人して時間に余裕が出来た今、恩返しのもりで役を引き受けました。役員の経験もなく、知らない事だらけですが、一杯務めさせて頂きますので、どうか皆様のご協力をお願い致します。

皆様の協力に感謝

前支館長 新井 千道



2年間 支館長の 大役を受け、皆様のご協力

をいただけて無事務めることができました。

コロナ禍が明け、令和5

令和6年度 下市田支館決算

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入額	4,040,222円
支出額	3,211,302円
差引残高	828,920円

【収入の部】

(単位：円、▲は減)

科目	予算額	決算額	増減
繰越金	1,513,068	1,513,068	0
区支出金	2,000,000	2,000,000	0
町支出金	400,000	410,300	10,300
雑収入	1,000	116,854	115,854
収入合計	3,914,068	4,040,222	126,154

【支出の部】

(単位：円、▲は減)

科目	予算額	決算額	増減
総務費	1,960,000	1,778,828	▲181,172
事業費	1,790,000	1,421,474	▲368,526
広報費	22,000	11,000	▲11,000
予備費	142,068	0	▲142,068
支出合計	3,914,068	3,211,302	▲702,766

令和7年度 下市田支館予算

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

歳入・歳出総額 3,409,920円

【収入の部】

(単位：円、▲は減)

科目	予算額	対前年増減
繰越金	828,920	▲684,148
繰入金	2,080,000	80,000
補助金	500,000	100,000
雑収入	1,000	0
収入合計	3,409,920	▲504,148

【支出の部】

(単位：円、▲は減)

科目	予算額	対前年増減
総務費	1,523,200	▲458,800
事業費	1,630,000	▲160,000
(広報費は総務費の中に移す)		
予備費	256,720	114,652
支出合計	3,409,920	▲504,148

年度から萩の郷夏祭り、また令和6年度から萩の郷ふれあい広場(敬老祭)を復活させることができました。各団体のご協力をいただき、大勢の皆さんがお越しください、ありがとうございます。

皆さんに美味しいと喜んでいただきました。

新春お楽しみ会では初めてEスポーツを取り入れ、オセロや将棋、お正月の遊びも行い、多くの皆さんに楽しんでいただきました。

下市田支館の益々の発展を祈念申し上げ退任あいさつとさせていただきます。

皆様のご参加を

分館長主事会会長

北原 清和

このたび令和7年度分館長主事会の会長をやらせていただくことになりました。5区分館長の北原です。

少子高齢化のなか役員のなり手も厳しくなり、公民館、分館の行事等も変わりつつある中で、2年間の分館主事の経験を活かしながら、今後の分館長主事会のあり方、公民館、分館の行

分館長・主事のみなさん

3区分館長
上村 敏幸2区分館長
塩沢 健二1区分館長
船田 智6区分館長
新井 博文5区分館長
北原 清和4区分館長
橋都 淳3区分館主事
上沼 宏充2区分館主事
手塚 浩司1区分館主事
山本 智治6区分館主事
岡島 章5区分館主事
織田 道明4区分館主事
牧島 寿明

蕎麦打ち体験研修

前分館長主事会会長

玉置 淳一

事への関わり方などの面で負担軽減など進めていきたいと思っています。公民館、分館の行事には区民の皆様のご協力が必要です。ぜひ多くの皆様のご参加をお願いします。

令和6年度分館長主事会の研修会として、令和7年2月23日に道の駅信濃路下條「そばの城」にて蕎麦打ち体験研修を行いました。分館長主事も仕事を持

つ現役メンバーが増え、以前行っていたような泊まりを伴う研修は日程の調整が難しく、日帰りの研修小旅行という形になりました。蕎麦打ち体験では、練りあがった蕎麦玉を延すところから始めました。ほとんどのメンバーが初体験で、指導員の手本のようにはいまうまいか、そば玉を45cmの四角い形に延すこともさることながら、最後の細く均等に切るのも至難の業で悪戦苦闘してきました。昼食は、浪漫の館月下美人でお風呂につかり、懷石

令和7年度 下市田支館事業計画

月日(曜日)	事業
7月26日(土)	萩の郷夏祭り
9月28日(日)	萩の郷ふれあい広場(敬老祭)
10月25日(土)	高森ふるさと祭りおしるこサービス
1月25日(日)	新春お楽しみ会
2月15日(日)	地元町議会議員と区民の懇談会
3月下旬(土・日)	萩山神社春祭り協力

令和7年度 下市田区各分館事業計画

区	月日(曜日)	事業
1区	6月1日(日)	親子ふれあい教室さつまいも植え
	10月19日(日)	文化交流会
	11月9日(日)	親子ふれあい教室さつまいも収穫
2区	7月12日(土)	第32回納涼祭
	9月7日(日)	スポーツ大会
	11月22日(土)	笑顔を増やそうプロジェクト
	1月1日(木)	新年会・新春獅子舞
3区	6月22日(日)	多世代交流軽スポーツ&ちょっと防災
	9月21日(日)	マレットゴルフ大会
	11月23日(日)	ベタンク大会
4区	6月29日(日)	夏季スポーツ大会&焼肉交流会
	9月21日(日)	ふれあい広場(防災・ニュースポーツ)
	1月1日(木)	第35回元旦マラソン
5区	6月15日(日)	スポーツ大会(モルックなど)
	12月14日(日)	おやすみ講習会
	1月10日(土)	ほんやり準備
	1月11日(日)	ほんやり
	2月1日(日)	おーい、お茶だに!
6区	6月22日(日)	常会対抗親睦モルック大会
	12月14日(日)	おやすみ作り
	1月11日(日)	どんど焼き

料理をいただきました。また、帰りには天竜峡「そらさんぽ」にも立ち寄ってきました。13名参加の地元南信州での体験という形の充実した研修会となりました。



悪戦苦闘の蕎麦打ち体験



国宝の旧開智学校を見学

編集委員の研修

2月16日に令和6年度編集委員会(区三役、支館三役、支館部員)の研修旅行を実施。国宝の松本城、旧開智学校と松本市美術館を見学しました。



多彩な春のイベント



初めて参加した高森中学校吹奏楽部の演奏

鯉泳ぐ松岡城址新緑(はる)の会 高森中吹奏楽部の演奏や合唱

松岡城址愛護会会長 杉田 洋一

松岡城址愛護会は、松岡城跡を大切に思う町民により平成13年に作られました。草刈りや枯れ枝の片付け等の管理や、春と秋に松岡城址を知ってもらうためにイベントを開催しています。

春のイベント「鯉泳ぐ松岡城址新緑の会」は4月29日に開催されました。前日の雨も上がり、50匹余の鯉が泳ぎ、新緑のまぶしい絶好のコンディションの中、行われました。



新緑のなか鯉泳ぐ松岡城址

御柱木遣・喇叭保存会の皆様による木遣りとラッパの演奏でオープニングをし、ステージ発表は今回初めて参加の高森中学校吹奏楽部のすばらしい演奏で幕が開き、「にこにこフレンズ」

下市田学校で 桜と抹茶の会

高森町有形文化財の下市田学校校舎で3月30日、「桜を愛で、抹茶に親しむ会」が開かれました。下市田学校応援隊(吉田正治代表)の主催で14回目。きれいに開花したエドヒガンに迎えられ、参加者は前庭で抹茶を楽しみました。校舎の中では、飯田女子高校邦楽クラブの琴の演奏

日本一の学校桜 キャンドルナイト

高森南小学校グラウンドで4月5日夜、「日本一の学校桜キャンドルナイト」が開かれました。TAKA R T(中塚功二代表)主催で

「野に咲く花」、「コカリナサークルかつこう」の演奏と歌声で楽しみました。抹茶野点では、一期の会と飯田女子高校茶道クラブの皆様により抹茶が提供され、100枚の抹茶券がすぐに売り切れとなりました。食べ物販売では、あんし



飯田女子高校邦楽クラブの演奏

と、ウーテさん(ドイツ出身、大鹿村在住)の水墨画展も行われました。



「あかりを灯す会」の竹灯籠も

平成22年から始まって16回目。3月の気温が低かったためソメイヨシノはまだ一分咲きでしたが、訪れた親子連れなどが春の夜の独特な雰囲気を楽しみました。下市田区の「あかりを灯す会」(木下富由会長)も昨年に続いて参加。たくさん竹灯籠を並べ、TAKA R Tが用意したペットボトル灯籠と競演しました。

ん工房さんの草餅、五目御飯、キッチンカーではジェラートとドリンクが販売され、賑やかなひと時を過ごすことができました。区代議員会、4区自治会、愛護会会員の皆様のご協力に感謝申し上げ、終了となりました。

部活と勉強頑張る

中1 串原光郁(ひびみ) (4区)

私が中学生になって頑張りたいことは2つあります。

1つ目は部活です。美術部に入部しました。私は絵を描くのが苦手なので、上手に描けるように頑張つて、小原ヶ丘祭のステージバックを美術部のみんなと協力して完成させたいです。

2つ目は勉強です。私は数学が苦手なので、毎回授

業に集中して取り組み、先生の話をよく聞いて、わからないところは復習して難しい問題を解けるようになってテストで良い点数を目指して頑張りたいです。これから3年という短い時間だけど、友達と楽しく充実した中学生を送りたいです。



わたしの作文 ぼくの作文



ねことハムスター

小5 山崎 青(あお) (3区)

います。

ねこ以外にはハムスターも好きです。ハムスターの色は何色でも好きです。くるくるくるくる回し車を忙しそうに回っているのを見ることが好きです。いつかきつと、ハムスターもねこと一緒に縁側で丸くなるのを見てみたいなあ。



下市田史談会 4区で史跡巡り

縄文時代や古代東山道しのぶ

下市田史談会(松上清志会長)は5月18日、4区の史跡巡りを実施しました。

小学生を含めて約40人が参加。道端の石造物や祠などに足をとめ、地域の古の時代をしのびました。

4区会所を出発し、すぐ南にある「左ぜんかうじ道」の道標、松岡城関係の倉屋敷跡などをまわり、湯ヶ洞街道沿いの上洞のシャゴジ

へ。ここで折り返すと山沿いの細道を道標や蚕玉様を見ながら北に進み、清水庵(観音堂)で休憩。その後も竜西一貫水路の円筒分水工、桜堂の桜、市田柿原木



道端の石造物に目を留めて

の碑、市場石など様々な種類の文化財を見ました。

古代東山道がこのあたりを

通っていたと考えられ、今回は山裾の細道を歩きながら往時の道を想像しました。

今回は高森町公民館が共催に加わり「魅力発見!町



縄文時代の土製耳飾り

あるき春」として開催。参加者が広がるとともに、芦部公一館長が上洞地区で出土した土製耳飾りを持ち込んで解説するなど、内容的にも一段と充実した取り組みになりました。

編集委員

令和7年度の下市田区報・館報「萩の郷」編集委員は次のみなさんです。

▽区長(発行責任者) 光沢金良

▽副区長 壬生直幸

▽会計 佐々木順一

▽支館長(編集責任者) 矢澤民樹

▽副支館長 下平卓也

▽支館主事 市岡弘子

◇支館部員

▽1区 妹尾卓馬、寺沢永子、徳山弘子、松澤寛

▽2区 上沼和由、上沼奈々、宮沢智美

▽3区 滝沢昭彦、古田千

編集後記

夏、宮野大地 ▽4区 鳥海幸広、蜂谷貴子、林拓磨 ▽5区 手塚弘子、久保田和夫、松久阿貴子 ▽6区 福澤恵利子、唐澤潔

区と支館の役員改選があり、編集委員会も新しいメンバーになりました。より親しんでいただけの紙面づくりを目指し、皆様の投稿をお待ちしています。メール henshuu@haginosato.com または区民会館事務室ポストまで、どうぞ遠慮なくお寄せください。

萩山神社春祭り

令和7年3月29日、30日



◇◇◇ 獅子曳き ◇◇◇

桜丸 宮人 颯汰くん(2区)

松王 北條 朔也くん(1区)

梅王 原 海翔くん(2区)



◇◇◇ 浦安の舞姫 ◇◇◇

可児 遥夏さん(1区)

北林 あかりさん(2区)

林 希糸さん(3区)

林 果歩さん(4区)

木村 梅乃さん(5区)

原 詩月さん(6区)

